

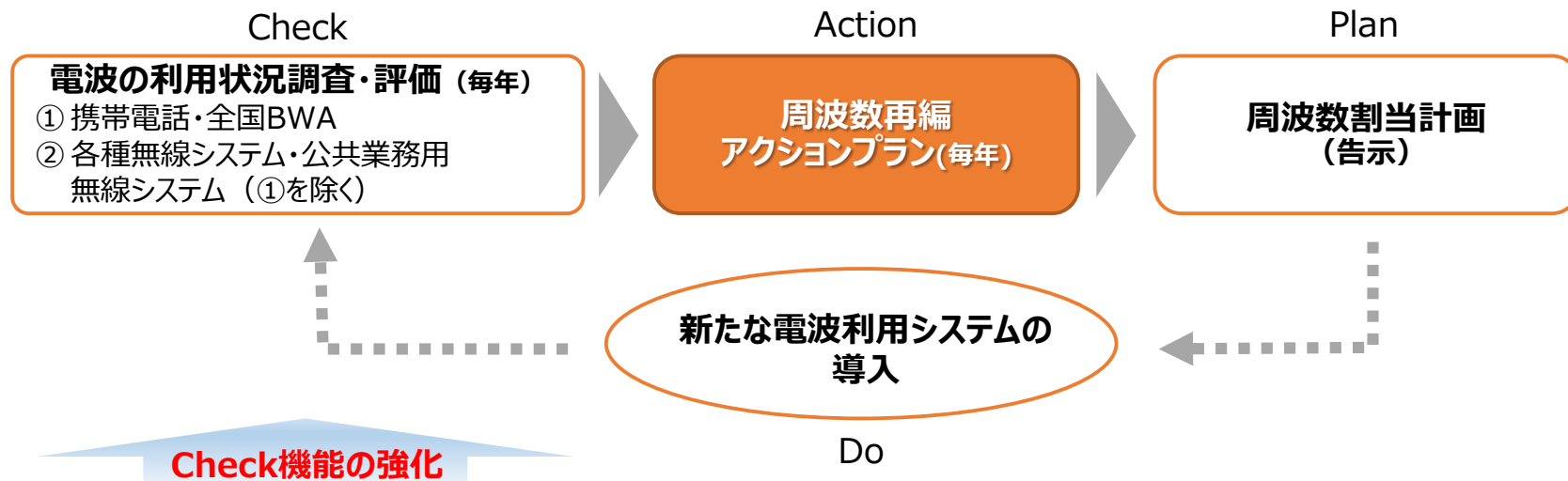
# 周波数再編アクションプラン（令和5年度版） （案）抜粋

令和5年9月  
総合通信基盤局  
電波部電波政策課

## 概要

- 総務省では、有限希少な電波資源の有効利用を促進するとともに、新たな電波利用システムの導入や周波数の需要増に対応するため、平成16年度以降、「周波数再編アクションプラン」を策定し、公表している。
- 「周波数再編アクションプラン」は、総務大臣が実施する電波の利用状況の調査及び電波監理審議会が実施する電波の有効利用の程度の評価の結果等を踏まえて策定している。

## 周波数再編のPDCAサイクル



### 【電波監理審議会及び有効利用評価部会による評価】

- 有効利用評価の方針の制定
- 有効利用評価のための免許人等に対する自律的なヒアリング
- 有効利用評価の実施・勧告（周波数再編・再割当て）

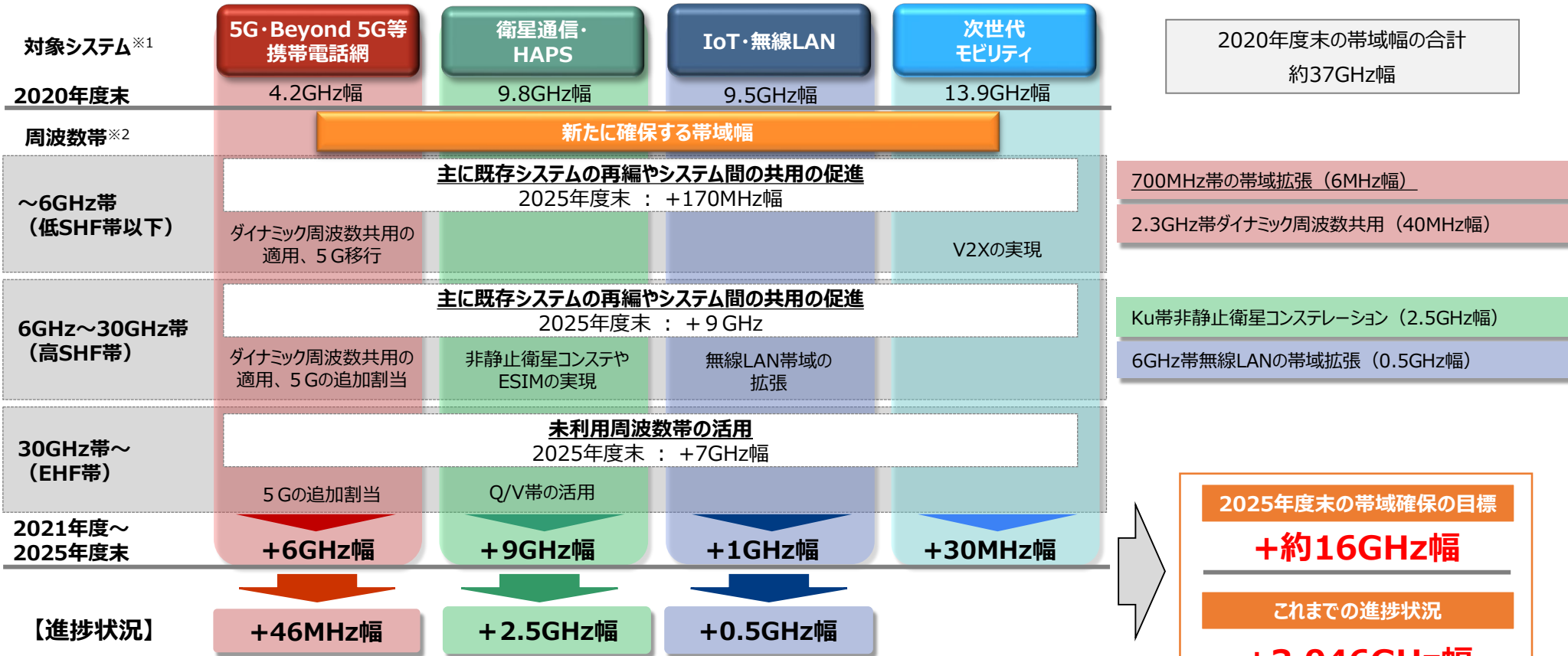
電波の利用ニーズが  
高い帯域での  
周波数再編、再割当てを加速

# 周波数の帯域確保目標に対する進捗状況

## 2025年度末までの周波数の帯域確保目標

- 「デジタル変革時代の電波政策懇談会報告書（令和3年8月）」において、**2025年度末までの帯域確保の目標として**、5G・Beyond5Gなど携帯電話網システム、衛星通信・HAPSシステム、IoT・無線LANシステム、次世代モビリティシステムの4つの電波システムについて、2020年度末を起点として、全体として**+約16GHz幅の帯域確保を目指す**こととされた。
- これまでに、**+3.046GHz幅の帯域を確保**。

### 【2025年度末までの帯域確保の目標】



※1 システム間で共用する帯域は、各システムの帯域幅としてそれぞれカウント  
 ※2 無線システムの実装に係る現状及び今後の導入可能性を踏まえ周波数帯を区分し、各帯域区分に事例を付記

# 令和5年度版における重点的取組の概要

## I 5Gの普及に向けた周波数確保

4.9GHz帯、26GHz帯及び40GHz帯について、既存システムの移行や周波数共用等により、令和7年度末までの5Gへの周波数割当てに向けて、既存システムの移行方策や周波数共用検討を実施する。

## II 無線LANの高度化と周波数拡張等

令和5年度中を目途に2.4GHz/5GHz/6GHz帯無線LANの高度化に向けた制度整備を実施する。また、6GHz帯無線LANの屋外利用に関する技術的条件の検討、6.5GHz帯無線LANの帯域拡張に向けた検討を行う。

## III ドローンによる上空での周波数利用

ドローンによる4G・5Gや5GHz/6GHz帯無線LAN等による上空利用の拡大について検討を進め、令和5年度以降順次方向性を取りまとめる。

## IV V2Xの検討推進

令和5年8月の「自動運転時代の“次世代のITS通信”研究会」中間取りまとめを踏まえ、令和8年度中のV2Xへの5.9GHz帯の割当てに向けて、既存システムの移行方策等の検討や周波数共用検討を進める。

V2X: Vehicle to X (everything)  
ESIM: Earth Station in Motion

HAPS: High Altitude Platform Station  
NTN: Non Terrestrial Network

## V 非地上系ネットワーク(NTN)の高度利用

HAPSや新たな非静止衛星コンステレーション、静止衛星によるESIMといったNTNの実現に向け、研究開発や技術試験、技術的条件の検討を実施する。

## VI 公共安全LTE(PS-LTE)の実現

既存の携帯電話技術を活用し、災害時等における公共安全機関の円滑な情報共有を目指すPS-LTEについて、令和6年度のサービス開始を目指す。

## VII 公共業務用周波数の有効利用

「他用途での需要が顕在化しているシステム」及び「アナログ方式を用いるシステム」として特定された国の公共業務用無線局について、引き続き利用状況を調査する。

## VIII Beyond 5G (6G)の推進

令和4年6月に取りまとめられた「Beyond 5Gに向けた情報通信技術戦略の在り方」情報通信審議会答申等を踏まえ、研究開発や国際標準化を推進するとともに、社会実装を加速する。

## IX その他の主な周波数再編、移行等

令和4年度の電波の利用状況調査に係る電波の有効利用の程度の評価を踏まえた対応を進める。

# 重点的取組<ドローンによる上空での周波数利用>

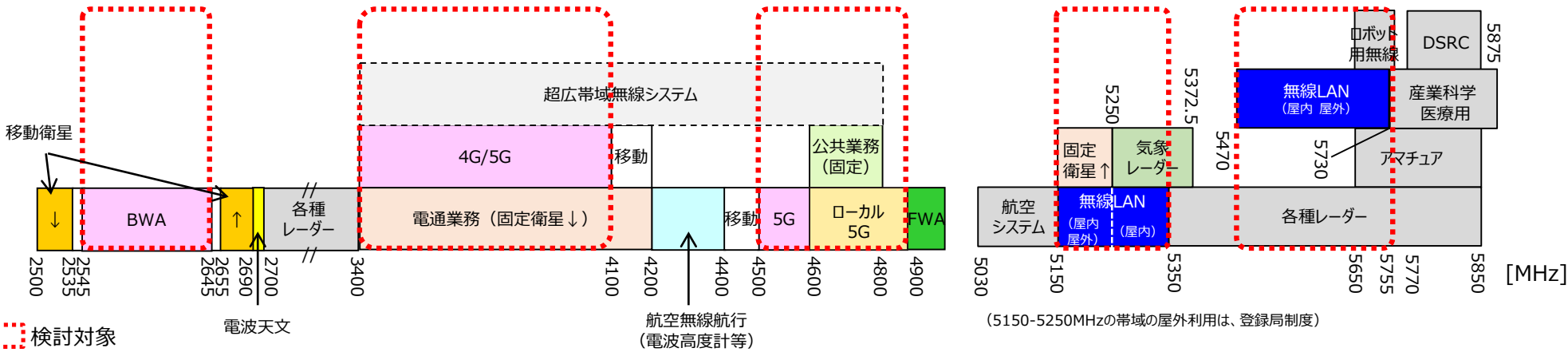
## Ⅲ ドローンによる上空での周波数利用

- **4G** (3.4GHz/3.5GHz帯)・**5G** (3.4GHz/3.5GHz/3.7GHz/4.5GHz/28GHz帯)、**ローカル5G** (4.6~4.9GHz/28GHz帯) 及び2.5GHz帯 (2545~2645MHz) を使用する**広帯域移動無線アクセスシステム (BWA)**の**ドローン等による上空利用**について、他の無線システム等への混信を防止しつつ利用するための検討を進める。
- 5GHz帯 (5.2GHz/5.6GHz) 及び6GHz帯の**無線LAN**が使用している周波数について、他の無線システム等への混信を防止しつつ、**上空における更なる利用拡大を図る**ための検討を行い、令和5年度末頃から、順次方向性をとりまとめる。

### 2.5GHz帯BWA

### 4G/5G/ローカル5G

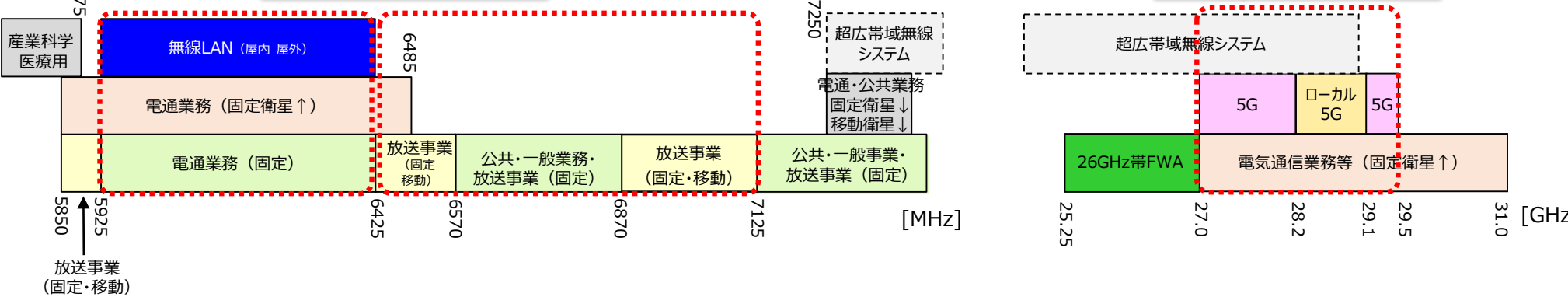
### 5GHz帯無線LAN



検討対象

### 6GHz帯無線LAN

### 5G/ローカル5G



放送事業 (固定・移動)